



Panasonic®

取付説明書

7V型ワイドVGAモニター2DIN AVシステム
地上デジタルTV/DVD/CD内蔵SDカーナビステーション

Strada

品番 CN-S310WD

取り付け・配線の前に、別冊の取扱説明書の「安全上のご注意」(P.6~9)を必ずお読みください。

販売店様へのお願い

- 本機の取り付け後、この取付説明書は必ずお客様へご返却ください。

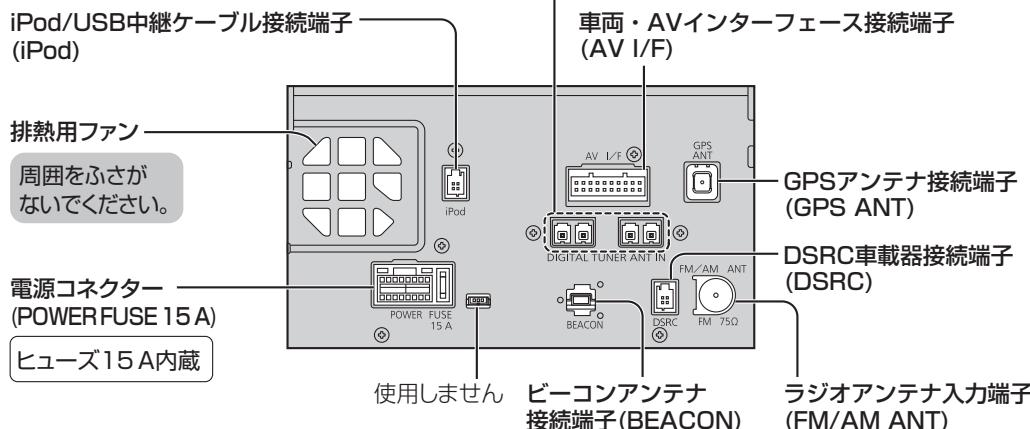
お客様へのお願い

- 本機の取り付け、配線には専門の技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。

接続端子一覧

取り付けの際に、確認用としてお使いください。
配線についての詳細は「配線のしかた」をご覧ください。(→裏面)

① ナビゲーションユニット(後面)



内容物の確認

万一、不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

番号	品名	数量
ナビゲーションユニット関係		
①	ナビゲーションユニット	1
	地図SDHCメモリーカード (お買い上げ時にモニター底面へ挿入済み)	1
②	座付きねじ (M5×6mm)	8
③	スペーサー/両面テープ	各4
GPSアンテナ関係		
④	GPSアンテナ (コード4m)	1
⑤	金属シート	1
⑥	コードクランパー	4
コード/ケーブル関係		
⑦	トヨタ車用接続ハーネス	1
⑧	圧着式コネクター	1

番号	品名	数量
地上デジタルアンテナ関係		
⑨	地上デジタルアンテナA (紫)	2
⑩	地上デジタルアンテナB (緑)	2
⑪	地上デジタルアンテナ コードA(4m)	2
⑫	地上デジタルアンテナ コードB(4m)	2
⑬	コードクランパー	8
⑭	クリーナー	1

その他の付属品

	miniB-CASカード	1
--	--------------	---

主な添付品

取扱説明書	1
取付説明書(本書)	1
保証書	1

- 寸法は、おおよその数値です。
- イラストはイメージであり、実際と異なる場合があります。
- 本製品の仕様、外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
- 包装材料などは、商品を取り出したあと、地域・自治体の定めに従って、適切に廃棄やリサイクルの処理をしてください。

パナソニック株式会社
オートモーティブシステムズ社

〒224-8520 横浜市都筑区池辺町4261番地

© Panasonic Corporation 2012

YEFM0410507 F0912-0

取り付け・配線の前に

- 取り付ける前に内容物をご確認ください。
- 取り付けには、一般工具、カッターナイフ、布きれなどが必要です。
- 盗難防止システムなどの保安装置を装備した車両に取り付ける場合は、車両メーカー・カーディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。不用意にバッテリーを外すと、保安装置が誤作動したり、動作しなくなる場合があります。
- ボルト、ナット、ねじの取り付けは寸法が合った工具を使用し、まっすぐ確実に行ってください。
- 作業終了後、確実に取り付け・配線がされていること、および車の電装品が正しく動くことを必ずご確認ください。(→裏面)

取り付け・配線の作業時には、安全のため必ず手袋を使用してください。

取付部の寸法・角度について

寸 法

開口部：幅200 mm×高さ 100 mm

取付部：幅180 mm×高さ 100 mm
(2DINサイズ)

角 度

水平に対して40°以下

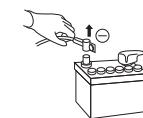
- 取付角度が大きい場合、ジャイロが正しく動作せず、自車位置が正しく表示されません。

お知らせ

- オーディオスペースの形状や寸法により取り付けられない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

作業の順序

1 バッテリーの \ominus 端子を外す



2 取り付け・配線をする

■取り付け

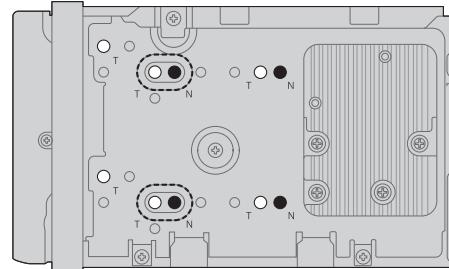
GPSアンテナおよび地上デジタルアンテナを取り付ける。

■配 線

各種コード・ケーブルを配線する。(→裏面)

他の機器と接続する場合は、各機器の説明書も併せてよくお読みのうえ配線してください。

3 ナビゲーションユニット(側面)に取り付け金具(ブラケット)を取り付ける



●トヨタ車・ダイハツ車の場合

「T」の刻印があるねじ穴(○)のうち、4カ所を選んで取り付けてください。

●日産車・スバル車の場合

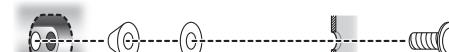
「N」の刻印があるねじ穴(●)に取り付けてください。

●上記以外の車の場合

お買い上げの販売店にご相談ください。

③部のねじ穴に取り付けるときは

スペーサーを両面テープで、取り付け金具(ブラケット)に貼り付けてください。



③スペーサー ③両面テープ 取り付け金具(ブラケット)

- 故障の原因となりますので、長さの異なるねじを使用しないでください。

- 車両メーカーや車種ごとに形状や固定方法が異なります。

- 年式・車種・グレードにより、専用キット(別売)が必要となる場合があります。
詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

オーディオスペースに無理に押し込まないでください。
配線(コネクターやコード)
に負担がかかり、接続不良の
原因となります。

②座付きねじ(M5 × 6 mm)

本機の前面および操作部を強く押さないでください。
本機のボタンやタッチパネルなどが破損する原因となります。

4 ナビゲーションユニットにコード/ケーブルを接続する

●トヨタ車・ダイハツ車の場合

付属のトヨタ車用接続ハーネスで接続してください。

●上記以外の車の場合

ケーブルキット(別売品: CA-LUK110D)などが必要となる場合があります。

お願 い

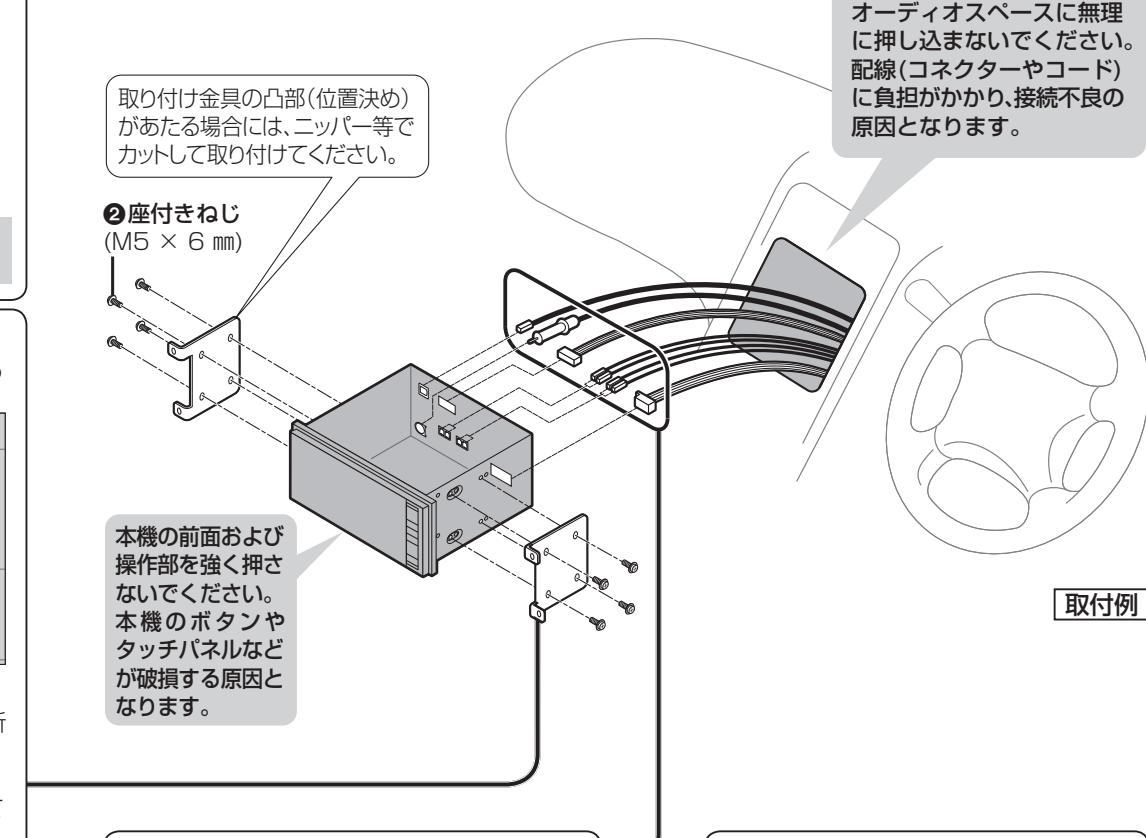
- ショート事故防止のため、電源コネクターへの接続は、必ず他の配線をすませてから最後に行ってください。

5 ナビゲーションユニットをオーディオスペースに取り付ける

6 バッテリーの \ominus 端子をもとに戻す

お願 い

- バッテリー端子取り付け用ナットは、工具を使用してしっかりと締め付け固定してください。



取付例

地上デジタルアンテナの取り付けかた

アンテナの貼り付け位置について

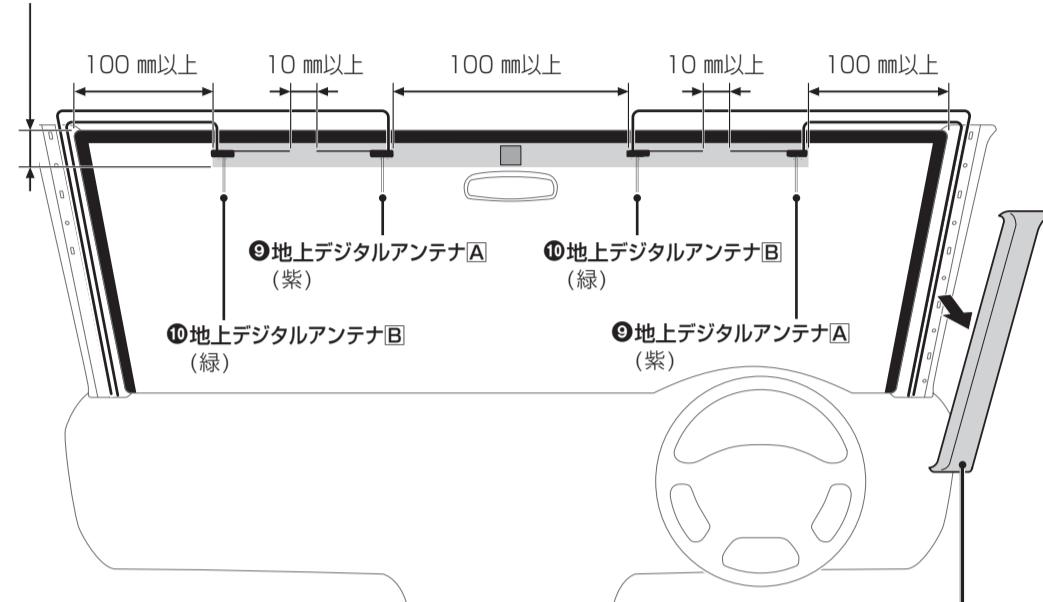
- 必ず車室内(フロントガラスの上側)に貼り付けてください。
サイドガラスやリヤガラスには貼らないでください。十分な受信状態が得られません。
- 性能を十分発揮するために、必ず指定の位置に、正しい向きで貼り付けてください。
指定の位置や寸法内に取り付けられない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 国土交通省の定める保安基準^{*}に適合させるため、アンテナの給電部およびコードの端子は、必ず取付許容範囲内(下図の■部)に貼り付けてください。

*道路運送車両の保安基準第29条(窓ガラス)、細目告示第39条および別添37

取付許容範囲: ■部

アンテナの給電部をフロントガラスの上端から25 mm以内に貼り付けてください。

セラミックライン(黒い縁)の上にも貼り付けられます。



ピラーのカバーを取り外す

- ピラーのカバーの取り外しかたは、車種によって異なります。
- 配線後、もとに戻してください。
- ピラーにエアバッグが装備されている場合は、取り付けできません。

車両メーカー・カーディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。

取り付ける前に

- アンテナを折り曲げないよう、お取り扱いにご注意ください。
- 貼り付ける前に、付属のクリーナーで設置面(ガラス面、ピラー)の汚れ(ごみ・ほこり・油)などをきれいに拭き取り、運転者の視界を妨げない位置にはがれないようしっかりと貼り付けてください。
 - ガラス面が完全に乾いた状態で作業を行ってください。接着不良などによるはがれの原因となります。
 - 気温が低いとき(20 °C以下)は、車内ヒーターやデフロスターでフロントガラスを温めてください。
 - 界面活性剤入りのクリーナーは使用しないでください。
- 仮止めして、貼り付ける位置と左右の向きをご確認ください。貼りなおせません。
- 糊面や給電部に手を触れないでください。接着不良によるはがれの原因となります。
- 妨害による受信感度低下を防ぐため、他のアンテナから20 cm以上離して貼り付けてください。
- 車種によって、性能が発揮できない場合があります。

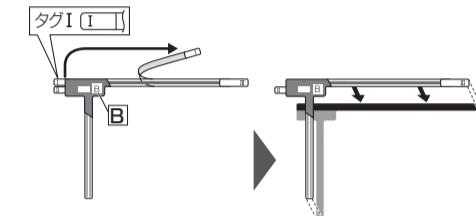
熱線反射ガラスや断熱ガラス、電波不透過ガラスなど電波を通さないガラスを使用した車種の場合、受信感度が極端に低下します。お買い上げの販売店にご相談ください。

フロントガラスにアンテナを貼り付ける

地上デジタルアンテナ(縁)を例に説明しています。■(紫)も左右対称にして同様に取り付けてください。
必ず指定の位置に、正しい向きで取り付けてください。

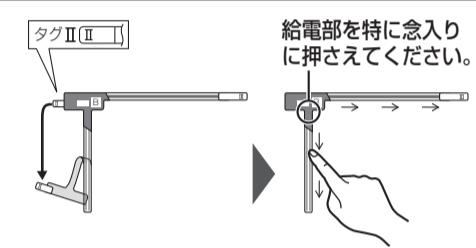
1 タグⅠを持ってセパレーターをはがし、貼り付ける

- 強く曲げる、急にはがす、引っ張るなどしないでください。断線の原因になります。
- 貼付位置を確認してから貼り付けてください。



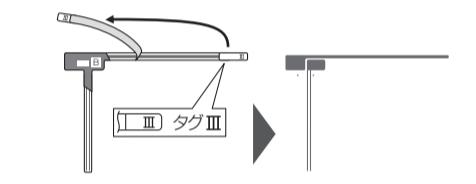
2 タグⅡを持ってセパレーターをはがし、アースパターン/給電部/エレメントをしっかりとガラス面に密着させる

- 貼り付けたあと、矢印の方向に、指などで均等に押し付け、ガラス面に密着させてください。
- 車外から見て、ガラスに密着していることを確認してください。



3 タグⅢを持って、フィルムをゆっくりとはがす

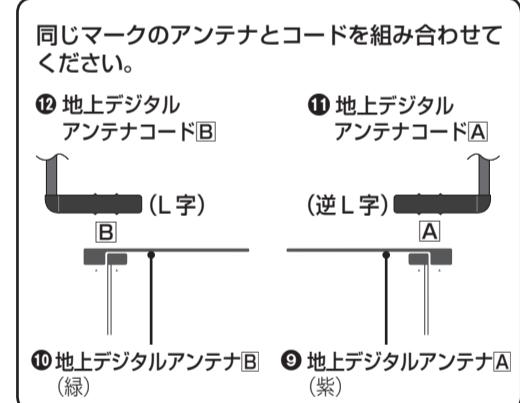
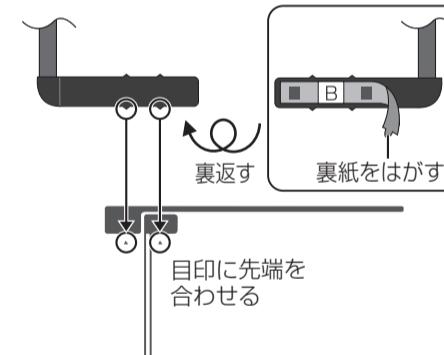
- アースパターン/給電部/エレメントが貼り付いていることを確認してください。
- フィルム側に残る場合は、フィルムをもとに戻して全体を上からこすり、再度はがしてください。



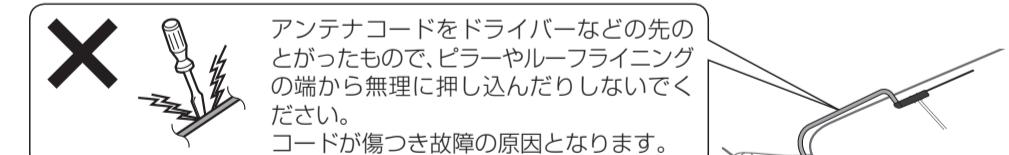
4 他の3枚も同様に貼り付ける

アンテナコードを取り付ける

1 端子をエレメントの給電部に貼り付ける



2 コードを引き回す



- 他のコード類からできるだけ離してください。
また、束ねたり重ねたり交差させたりしないでください。
TVの音声に雑音が入る原因になります。



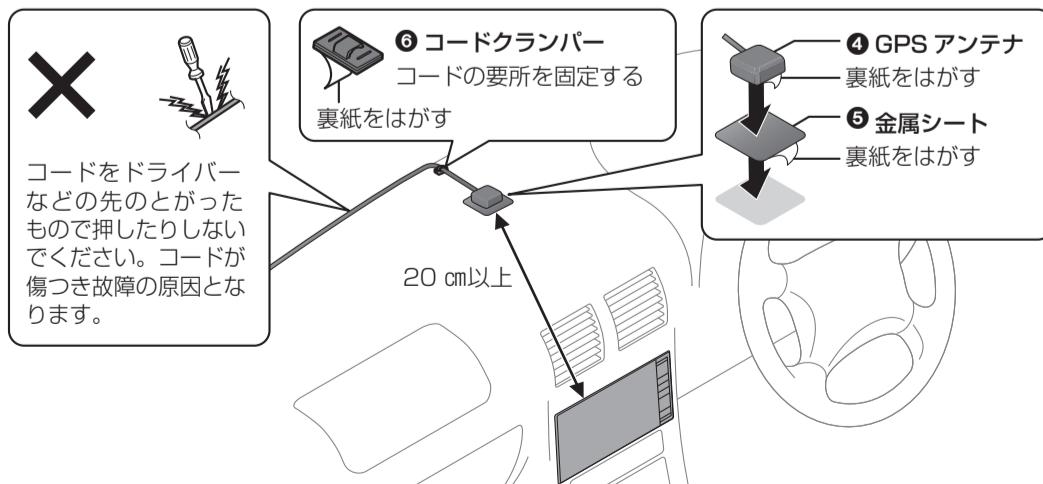
GPSアンテナの取り付けかた

取り付ける前に

- 設置面の汚れ(ごみ、油など)をきれいに拭き取り、湿気を乾かしてください。
- 気温が低いときは、設置面をドライヤーなどで温めてください。
- 妨害による受信感度低下を防ぐため、VICSビーコンユニット(別売)や他のアンテナから、15 cm以上離して取り付けてください。また、それぞれのコードは別々に(引き回しを左右別方向にするなど)配線してください。

必ず車室内(ダッシュボード上のガラス付近)に取り付けてください。

防水構造ではありませんので、車外には取り付けないでください。



お願い

- 金属シートは、
 - 必ず、付属の金属シートを使用してください。
 - 折り曲げたり、切って小さくしないでください。

お知らせ

- 車体の形状や電波を通さない一部のガラスにより、電波がさえぎられことがあります。お買い上げの販売店、またはお近くの「サービスご相談窓口」にご相談ください。(→取扱説明書)

3 他の3本も同様に取り付ける

4 アンテナコードをナビゲーションユニットに接続する (→裏面「配線のしかた」)

配線のしかた (例) トヨタ・ダイハツ車の場合

iPod/USB中継ケーブル接続端子 (iPod)
●別売のケーブルを使って、市販のiPodやUSBメモリーを接続することができます。
●使用しないときはシールをはがさないでください。

排熱用ファン
周囲をふさがないでください。
電源コネクター^{*} (POWER FUSE 15 A)
ヒューズ15 A内蔵
※1 電源コネクター、アクセサリーコード、バッテリーコードにそれぞれヒューズがあります。
必ず規定容量のヒューズをご使用ください。

全ての配線が完了し、接続を確認したあとに差し込んでください。

⑦ トヨタ車用接続ハーネス

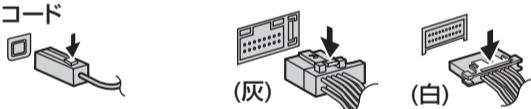
お願い

- コネクターは確実に差し込んでください。
- 各コードに接続するコネクターが合わない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- コードを引き回す際は、高熱部や車体の金属部との接触を避け、コードクランパーや市販のテープなどで要所を固定してください。
- ヒューズが切れた場合は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービスご相談窓口」にヒューズの交換をお願いしてください。(→取扱説明書)
- 使用しないコードやコネクターは、先端をビニールテープなどで絶縁してください。
- キャップ付きのコードは、使用しないときはキャップを外さないでください。
- 電源コード/接続ハーネスや各種アンテナのコードがナビゲーションユニットに接触しないように配線し、余ったコードはナビゲーションユニットから離して束ねてください。映像・音声にノイズが入る原因となります。
- 各種アンテナの受信感度低下を防ぐため、各種アンテナのコードと電源コード/接続ハーネスは束ねずに別々に配線し、余ったコードはナビゲーションユニットから離してください。
- スピーカーは最大入力50 W以上のハイパワー用で、インピーダンスが4 Ωから8 Ωのものをご使用ください。

■ ロック付きコードの取り外しかた

矢印の方向に押しながら、取り外す。
●無理に引っ張ると破損することがあります。
●必ず、ロックが解除されていることを確認してから取り外してください。

④ GPSアンテナのコード



⑪ 地上デジタルアンテナコードA

⑫ 地上デジタルアンテナコードB

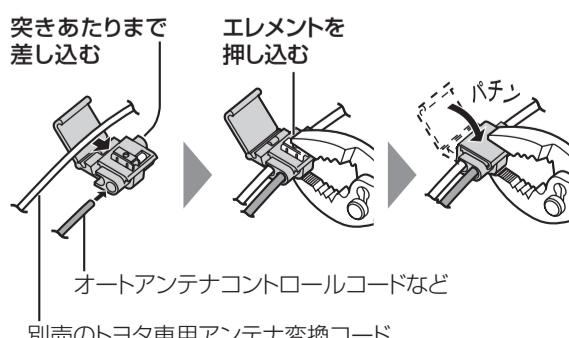


別売のトヨタ車用アンテナ変換コード (CA-LTA003D) を使用する場合は、オートアンテナコントロールコード(青)の電源コネクターの近くを切断し、電源コネクター側のコードを付属の圧着式コネクターで接続してください。

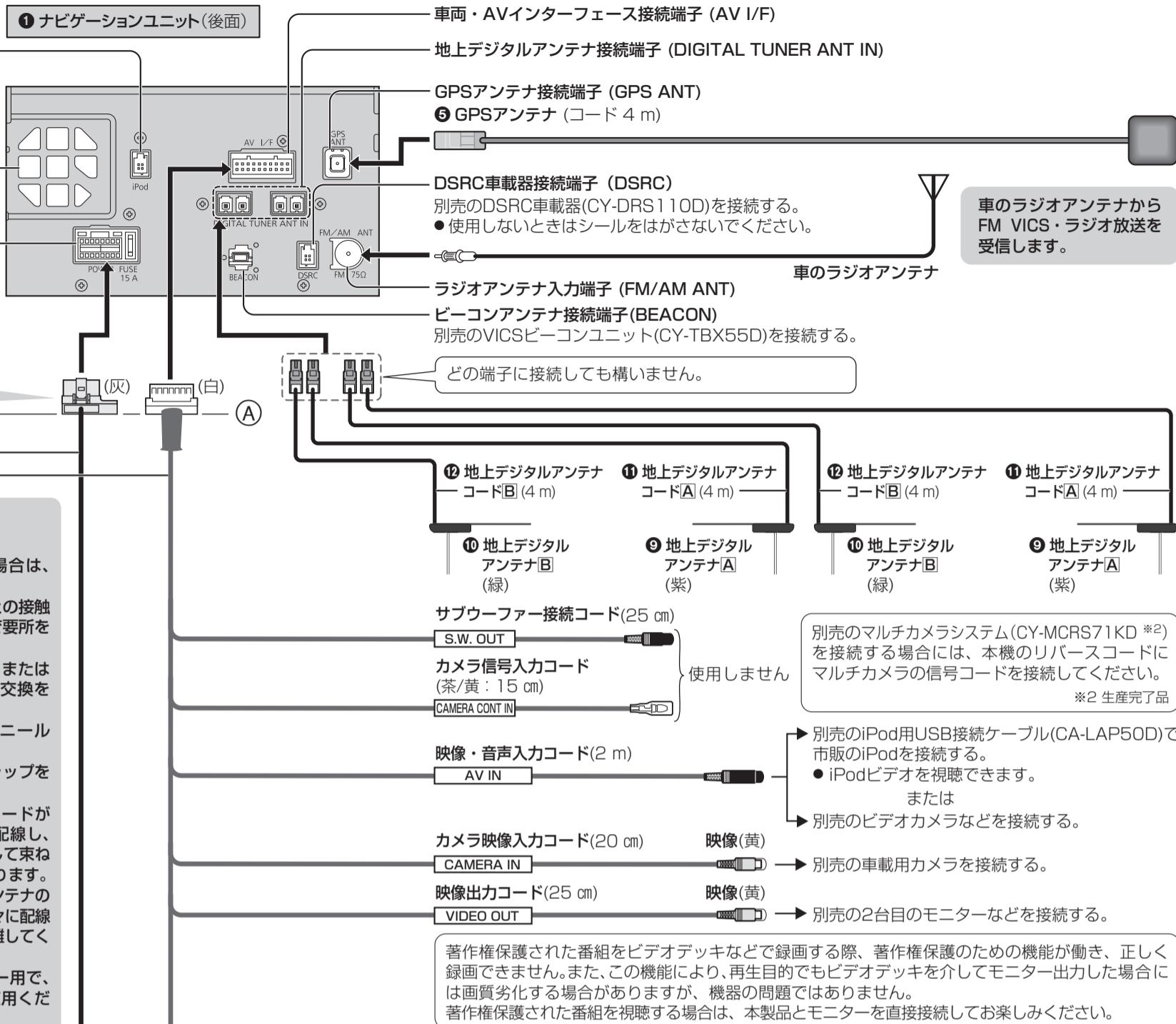
- 車両10Pコネクター側のコードは、先端をビニールテープなどで絶縁してください。
- 必ず作業後に、しっかりと圧着接続できていることを確認してください。接触不良の原因となります。

■ 圧着式コネクターの取り付けかた

圧着式コネクターは、指定の箇所以外に使用しないでください。



別売のトヨタ車用アンテナ変換コード



車速信号コード (桃色)

SPEED

取り外さないでください。

この部分は回路保護部品です。
外さないでください。

④より50cm →

車両5P
コネクター

リバースコード (紫/白)

※3 本書では、「サイドブレーキ」「フットブレーキ」「ハンドブレーキ」「パーキングブレーキ」などのことを、「サイドブレーキ」と呼称し、表記しています。

④より50cm →

車両2OP
コネクター

ステアリングスイッチ1コード (茶)

ステアリングスイッチ2コード (青/黄)

ステアリングスイッチアースコード (黒)

コネクターが合わない場合は、コードを切断して付属の圧着式コネクターで接続してください。

イルミネーションコード (橙/白)

④より50cm →

車両1OP
コネクター

ILLM

取り外さないでください。

ACC 3 A

3 A

ヒューズ 3 A

バッテリーコード^{*} (黄)

BAT 15 A

7 A

ヒューズ 7 A

● オートアンテナコントロールコード (青)

スピーカーコード (フロント左 + : 白)

スピーカーコード (フロント左 - : 白/黒)

スピーカーコード (フロント右 + : 灰)

スピーカーコード (フロント右 - : 灰/黒)

スピーカーコード (リヤ 左 + : 緑)

スピーカーコード (リヤ 左 - : 緑/黒)

スピーカーコード (リヤ 右 + : 紫)

スピーカーコード (リヤ 右 - : 紫/黒)

アースコード (黒 : 55 cm)

外部アンプコントロールコード

(青/白 : 20 cm)

AMP CONT

④より50cm →

車両6P
コネクター

塗装などが施されていない、金属地が露出している箇所に接続してください。

車体の金属部へ

使用しません

取り付け・配線の確認

電源を入れる

1 車のエンジンをかける(ACCをONにする)

- 本機の電源が入ります。

2 警告画面の注意事項を確認して、確認を選ぶ

- 現在地画面(自車位置)が表示されます。
- 現在地画面が表示されるまで、車を発進させないでください。
(システムの起動準備中のため)

3 見晴らしの良い場所で、GPS信号(GPS)を受信していることを確認する



- GPSマークが表示されないときや、点滅が継続するときは、GPS情報から受信状態を確認してください。(→取扱説明書)
- 正しい自車位置が表示されていないと、ジャイロ角度補正および3Dセンサー補正が「補正完」になりません。

ツートップメニューを表示させる

MENUを押す

- ツートップメニューが表示されます。



車両信号情報を確認する

1 ツートップメニュー(左記)から、情報/()を選び、車両信号を選ぶ

2 車両信号情報を確認する

3 車速パルスを確認する

1 パルスリセットを選ぶ

- 車速パルスがリセットされます。

2 現在地画面を表示させ、車両を少し移動させたあと、車速パルスを確認する

販売店様へのお願い

- 以下はお客様にご確認いただくようご依頼ください。

4 学習レベル・ジャイロ角度補正・3Dセンサー補正を確認する

1 レベルリセット、補正リセット、センサーリセットを選ぶ

- 各項目がリセットされます。

2 現在地画面を表示させ、見晴らしの良い場所をしばらく(60分以上)走行したあと、各項目を確認する

リバース	シフトレバーをR(リバース)に入れるとき、ON表示になりますか？
サイドブレーキ	サイドブレーキを引くとき、ON表示になりますか？
スマートランプ	車のスマートランプが点灯すると、ON表示になりますか？
スピード	自車の速度が表示されます。
ACC電圧	約12V(11V～16V)ですか？
車速パルス	走行後、数字が変化していますか？
学習レベル	走行後、数字が変化していますか？ ●レベルは「4」が最大です。
ジャイロ角度補正	走行後、「補正完」になっていますか？
3Dセンサー補正	走行後、「補正完」になっていますか？

お知らせ

- 次のようなコースでは、補正処理に時間がかかり、学習内容に誤差が出ることがあります。
 - ・渋滞・停車を頻繁に繰り返す
 - ・右左折が多い
 - ・GPS信号を受信しにくい
- 次の場合にも「車速パルス」「学習レベル」「ジャイロ角度補正」「3Dセンサー補正」をリセットしてください。
 - ・別の車に本機を載せかえた
 - ・タイヤを交換した
 - ・タイヤをローテーションした
- 車種によっては、速度をあげると自車マークが動かなくなることがあります。補正処理を行っている間は故障ではありません。
- 「車速信号が検出できません」と表示された場合は、車速信号中継コードの接続を確認してください。

拡張ユニット情報を確認する

1 ツートップメニュー(左記)から、情報/()を選び、拡張ユニットを選ぶ

2 拡張ユニット情報を確認する

ビーコンユニット	別売のVICSビーコンユニット(CY-TBX55D)を接続している場合、ON表示になっていますか？
iPod ^{※1}	市販のiPodを接続している場合、ON表示になっていますか？
USB-Audio ^{※1}	市販のUSBメモリーを接続している場合、ON表示になっていますか？
DSRCユニット	別売のDSRC車載器(CY-DSR110D)を接続している場合、ON表示になっていますか？

※1 同時に接続できません。

車両情報を設定する

1 ツートップメニュー(左記)から、設定を選ぶ

2 各種設定を選び、その他を選ぶ

3 車両情報設定の変更するを選ぶ

4 車両情報を設定し、完了を選ぶ

車両情報		モーターアンテナ車
車種	軽: 軽自動車 小型: 小型車両 普通: 普通車両	大型: 大型車両 特定: 特定車両 大特: 大型特定車両
長さ	[お買い上げ時の設定: 小型車両] [お買い上げ時の設定: --- (未設定)]	モーターアンテナ車を選ぶごとに、ON/OFFが切り替わります。 [お買い上げ時の設定: OFF]
幅	[お買い上げ時の設定: --- (未設定)]	■ モーターアンテナ車の場合 ^{※2} ONに設定してください。(インジケーター点灯) ● オーディオのON/OFFに連動してアンテナが伸縮します。
高さ		■ モーターアンテナ車以外の場合 OFFに設定してください。(インジケーター消灯)

※2 モーターアンテナ車で本機をお使いになると、ON/OFFが切り替わります。

- オーディオをOFFにするとアンテナが収納されるため、VICS情報が受信できなくなります。
- モーターアンテナ車の設定をOFFにすると、アンテナが伸びたままになりますので、立体駐車場など天井の低い場所に入るときはご注意ください。

他の機器と組み合わせて使う

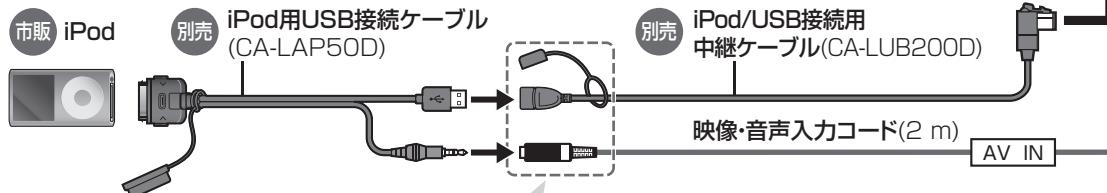
接続する機器の説明書も、よくお読みください。

推奨品以外はご使用になれない場合がありますので、お買い上げの販売店にご相談ください。

iPod/USBメモリー使用時のお願い

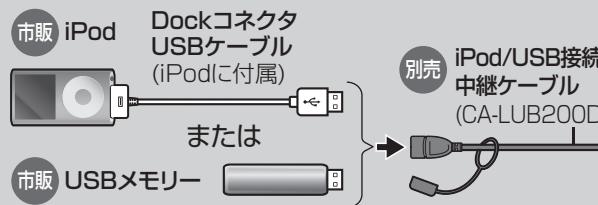
- 必ず別売のiPod/USB接続用中継ケーブル(CA-LUB200D)で接続してください。他のナビゲーションに付属されているケーブルを使用すると、正しく動作しない場合があります。
- コネクターは確実に差し込んでください。
- 取り付け・取り外しをするときにケーブルを引っ張らないでください。
- 運転中に動かないようにホルダーなどでしっかり固定してください。

iPod(iPodビデオを視聴する場合)



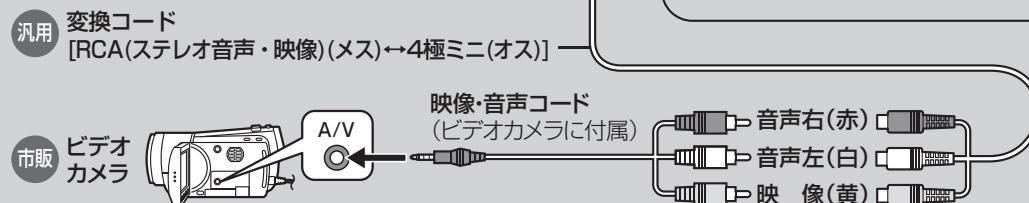
別売のiPod用USB接続ケーブル(CA-LAP50D)を使用しない場合は、下記のようにしてiPod、USBメモリー、ビデオカメラなどを接続できます。

iPod/USBメモリー



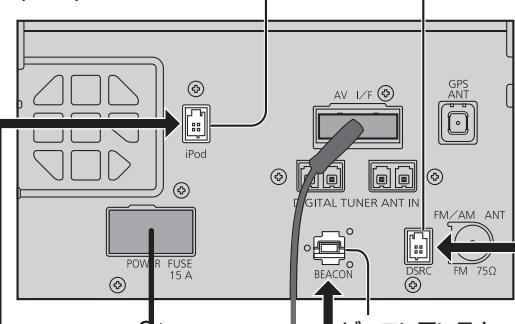
● iPodとUSBメモリーは、同時には接続できません。
● iPodに付属のUSBケーブルで本機とiPodを接続した場合、iPodビデオを本機で視聴できません。
本機でiPodビデオを視聴するには、別売のiPod用USB接続ケーブル(CA-LAP50D)でiPodを接続してください。他のケーブルを使用すると、正しく動作しない場合があります。

ビデオカメラ



① ナビゲーションユニット(後面)

iPod/USB中継ケーブル接続端子
(iPod)



ビーコンアンテナ接続端子(BEACON)

DSRC車載器接続端子(DSRC)

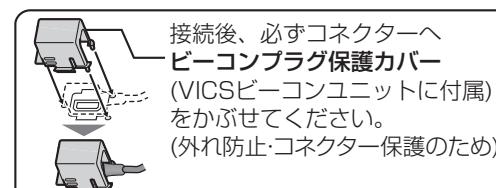
DSRC車載器

DSRC車載器接続端子(DSRC)

別売 DSRC車載器
(CY-DSR110D)

別売 DSRC車載器・カーナビ
ゲーション接続コード(CA-DC10D)

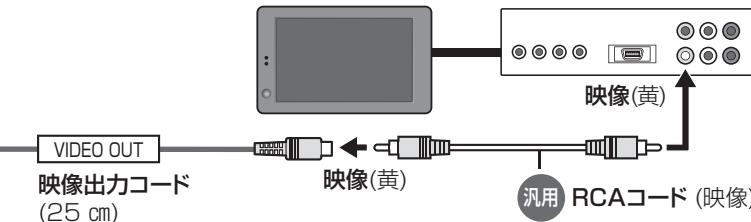
VICSビーコンユニット



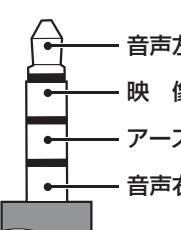
別売 VICSビーコンユニット
(CY-TBX55D)

2台目のモニター

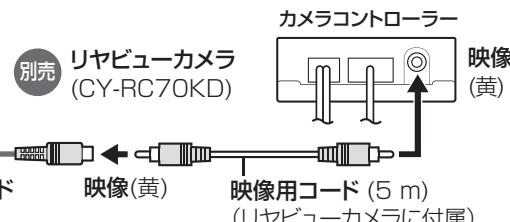
市販 モニター



4極ミニプラグは、
下記の配線パターン
のものをお使いください。



リヤビューカメラ



別売のマルチカメラシステム(CY-MCRS71D *)
を接続する場合は、マルチカメラの信号コード
を本機のリバースコードに接続してください。

※生産完了品